

観光DX

観光データ連携機能構築による 観光事業者の収益向上に向けた 実証事業報告

福井県観光DX推進コンソーシアム

コンソーシアム企業

ふくいヒトモノデザイン株式会社
公益社団法人福井県観光連盟
Code for FUKUI
合同会社basicmath
合同会社ツギ
一般社団法人SOE
株式会社福井新聞社
株式会社ふくいのデジタル
株式会社福井銀行

サポート企業

紀尾井町戦略研究所株式会社：ポリシーコンサルティング
株式会社クラフトパートナーズ：事務局支援
株式会社ラストワンマイル：オペレーションディレクター

報告者

公益社団法人 福井県観光連盟（福井県DMO）
観光地域づくりマネージャー 佐竹 正範

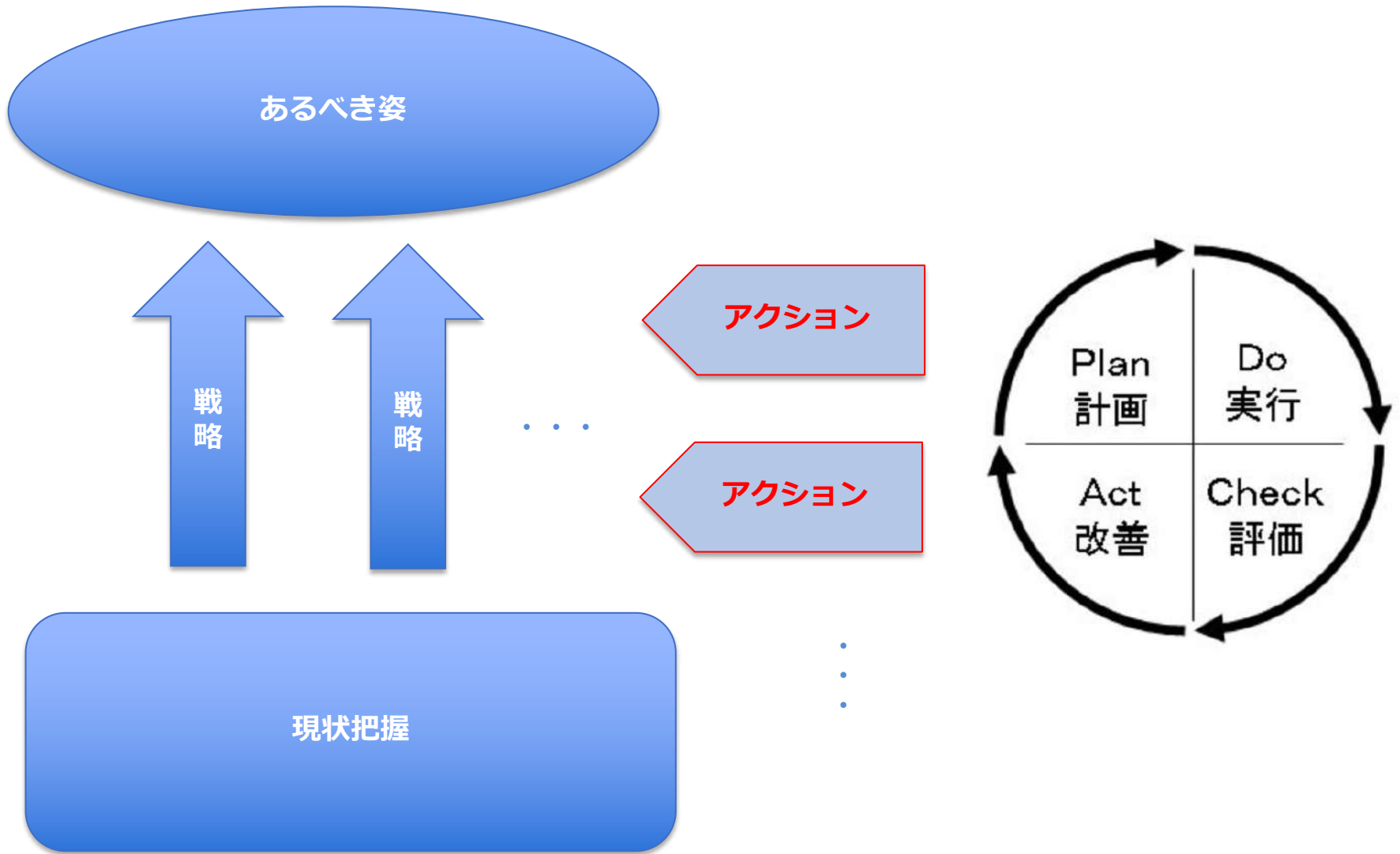
福井県観光DXコンソーシアム構成企業・団体一覧

ふくいヒトモノデザイン株式会社	福井銀行がこれまで培ってきた地域のネットワークを活用し、福井県内の観光地や地場産品などの地域資源の魅力・価値を高める観光事業および物販事業を行うことにより、地域経済の活性化に貢献することを目的としている。地域とともに人と物の流れをデザインし価値を創造することを掲げ、福井銀行の全額出資により2022.7に設立。本実証事業では、福井県観光DX推進コンソーシアムの代表企業として、事務局業務を担っている。
公益社団法人福井県観光連盟 (URL: https://www.fukui-e.com/)	福井県の観光事業の振興を推進し、観光客の誘致や産業経済の発展を目的に活動をしている。令和3年3月には、福井県全域を対象エリアとした、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、「観光地経営」の視点に立った観光地域づくりのかじ取り役となる地域連携DMO (Destination Management/Marketing Organization : 観光地域づくり法人) に登録され、福井県内の各地域で活躍する民間の「観光プレイヤー」の発掘と支援に重点を置いて活動に取り組んでいる。
Code for FUKUI (URL: https://code4fukui.github.io/)	Code for FUKUIは、「地域の課題をテクノロジーで解決する」シビックテック活動を行う団体。Code for FUKUIは、地域の課題をテクノロジーで解決するシビックテック活動を通じて、自らが考え、行動し、繋がりながら、より良いまちを作る環境を広めていくことを目的としている。新たなライフスタイルを創造し、「CyberValley」から発信します。Code for FUKUIの会員は、同じ志を持った、エンジニア、デザイナー、学生、学校関係者、行政関係者など、多様な人達で構成されている。
合同会社basicmath (URL: https://basicmath.jp)	自社開発のAI言語解析SaaSシステムと関連子会社であるEmbedsocial Japan株式会社が提供する「EmbedSocial」システムを活用した、観光DX・デジタルマーケティング・データ分析、各種制作・開発運用、SNS・ネット広告運用業務を主に行う。その他、ドイツベルリンを欧州拠点として海外スタートアップの日本進出支援、国内スタートアップの欧州進出支援、アライアンス構築支援、事業ローカライズ構築支援を行う。
合同会社ツギ (URL: https://tsugilab.com/)	福井県鯖江市を拠点に活動するローカルクリエイティブカンパニー。TSUGIという名前には“次”の時代に向けて、その土地の文化や技術を“継ぎ”、新たな関係性を“接ぐ”という思いが込められている。2013年に移住者たちのサークル活動として結成し、2015年に法人化。以降「創造的な産地をつくる」をビジョンに掲げ、“支える・作る・売る・醸す”をキーワードに、主に地域や地場産業のブランディングを手がける。また通常のデザインワークだけではなく、眼鏡素材を転用したアクセサリブランド「Sur」、福井の産品を扱う行商型ショップ「SAVA!STORE」、産業観光イベント「RENEW」の運営など、「地域にとって何が大切で何が必要か」という問いに対してリサーチと実践を繰り返しながら、これからの時代に向けた創造的な産地づくりを実践している。
一般社団法人SOE (URL: https://soe.or.jp/)	越前鯖江地域（福井県鯖江市・越前市・越前町）で産業観光をメインとした持続可能な地域を作る観光地域づくり法人です。越前鯖江を通年で楽しめる産業観光を推進するために、観光コンテンツ開発や宿運営、スクール開校など新たな事業を展開します。
株式会社ふくいのデジタル (URL: https://www.fukui-digital.co.jp/)	地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）推進を目的に福井銀行と福井新聞社の共同出資により2022.9設立。デジタル決済（地域通貨、プレミアム商品券等）やデジタルクーポン、地域ニュースなどを提供するスマートフォンアプリ「ふくアプリ」をリリース。「ふくアプリ」を通じて、DXによる新たな体験価値を提供し、持続可能な地域社会・経済エコシステムの共創に取り組んでいる。
株式会社福井新聞社 (URL: https://www.fukuishimbun.co.jp/)	全国トップの新聞世帯普及率を持つトラディショナルメディアであり、地方紙の中でも有数の自社ホームページPVがある総合メディア企業。近年は、紙、デジタル双方で全国的にも稀有な強みを持つ情報発信力も生かし、自らが当事者となってさまざまな地域課題の解決に資する事業に参画。福井県の観光DX推進に向けたスキーム構築や、デジタルを活用した各施策において自社の知見を活かし、共に取り組んでいる。
株式会社福井銀行 (URL: https://www.fukuibank.co.jp/)	福井県の活性化を使命・存在意義として、「地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現」を目指している。2021年には、地域の持続的発展に向け、同じく福井を経営基盤とする福邦銀行と共に一つの金融グループ「Fプロジェクト」となり、新たなチャレンジの一步を踏み出した。本コンソーシアムにおいても、福井県の観光DX推進に向けて、グループ一体となり取り組んでいく。

実施事業の概要

ポイント	2年後の北陸新幹線に向けて、データを活用しながら 県内各地に「キャッシュポイント」「集客ポイント」をつくり、「稼ぐ観光」を目指す			
課題	観光の実態が見えない、マーケティングデータが乏しく、勘に頼った商品開発や政策、事業展開がなされている。また、様々な観光施策や観光プロモーションの効果や結果が見えにくい状況にあるため、PDCAを回しづらい環境にある。			
目的	<p>良いも悪いもデータで観光実態の見える化することで</p> <ul style="list-style-type: none"> → キャッシュポイントとしての観光プレイヤーの新規商品やサービス開発と磨き上げ促進 → 集客ポイント整備や磨き上げなど観光政策立案促進 → 将来的には、需要予測提供によるロス削減での観光プレイヤーの収益効率向上 			
KGI	年間観光消費額 1,700億円(2024年)			
KPI	項目	2022年度	2023年度	2024年度
	キャッシュポイント開発や磨き上げ数	10	20	20
	集客ポイントの開発や磨き上げ数	10	10	10
	地域DMO（候補法人含む）設立	2	2	2
実証事業の概要	<p>観光にまつわる多種多様なデータを収集し、データ連携させた上で、様々な角度でデータ分析が可能なDMPを構築することで、行政の観光政策立案や集客ポイント開発をサポートするとともに、観光プレイヤーのキャッシュポイントとしての新規商品開発や既存コンテンツの磨き上げの他、プロモーション戦略立案や効果検証をサポートする。将来的には、AI技術なども活用して需要予測も可能なDMPを目指し、観光プレイヤーの収益性向上に貢献していく。</p> <p>現状、Googleデータポータル（無料）を活用して、一部、観光に関連するデータの公開を行っているが、今後の拡張性を考慮して、世界中のシビックテックの力も活用しながら、小さく生んで大きく育てるDMPのシステムを構築を目指す。今回は、APIによる様々なデータ収集を行い、データ連携機能によりデータ価値を高めながら、DMPの実用性を実証していく。DMPでは、県域で展開するキャンペーンを数値的に可視化して、新たな観光スポットの発掘や既存観光地の磨き上げを行う。また、日本最大級のオープンファクトリーイベント「RENEW」を舞台に、様々な観光関連データの収集を行いDMPで可視化し、キャッシュポイント造成のモデルケース化を行う。DMPIはできる限りオープンデータ化し、オープンソースでの開発を目指すことにより、技術やノウハウの水平展開して、他の都道府県での観光分析の推進にも貢献していく。</p>			

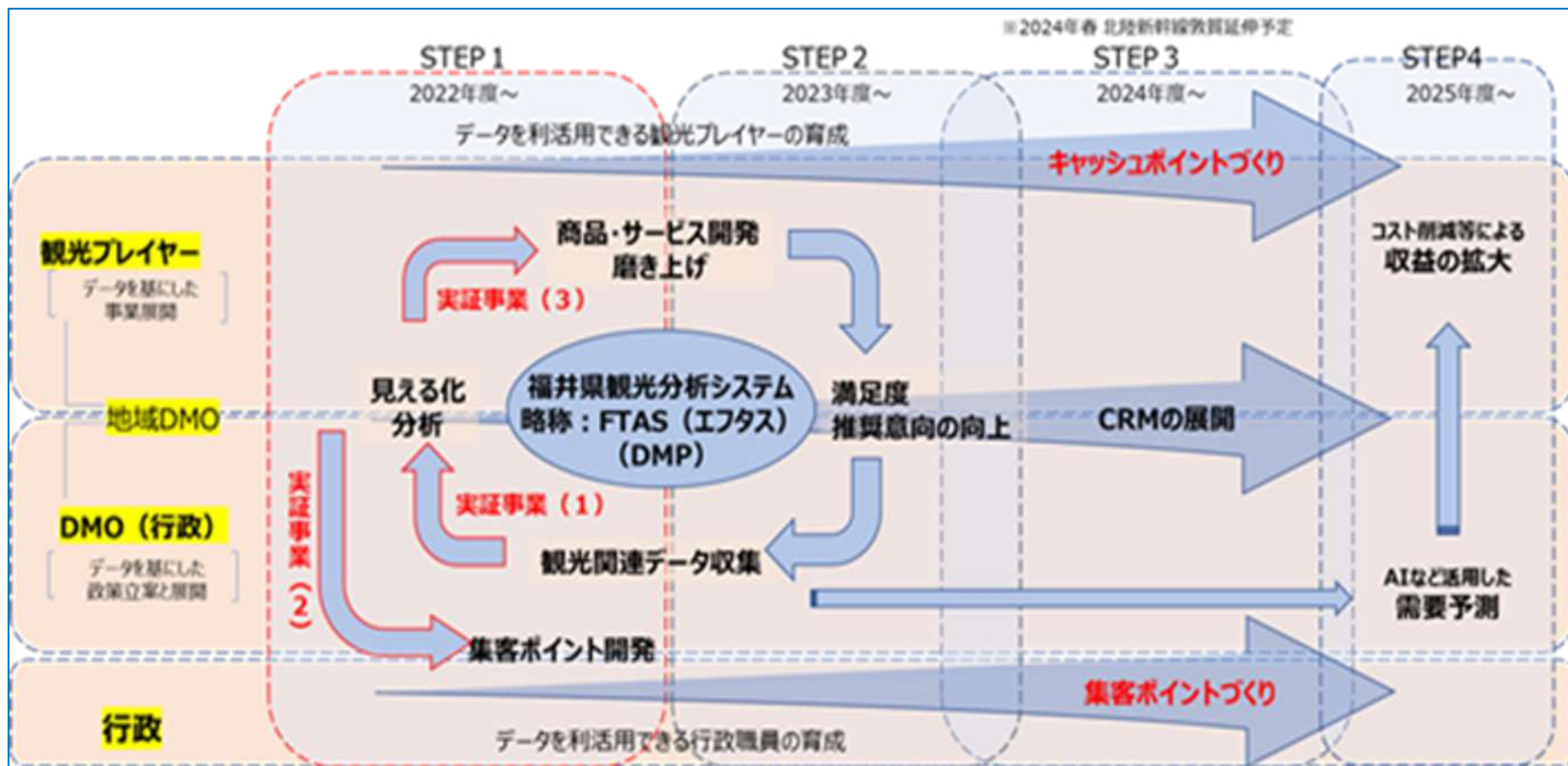
ポジショニング



福井県観光データ分析システム 「FTAS（エフタス）」の提供

- 1) 「ふくいドットコム」アクセスデータ
- 2) 主要観光地人流データ（KDDI Location Analyzer）
- 3) アンケートデータのオープンデータ化

データ活用による「稼ぐ観光」の中長期展開イメージ

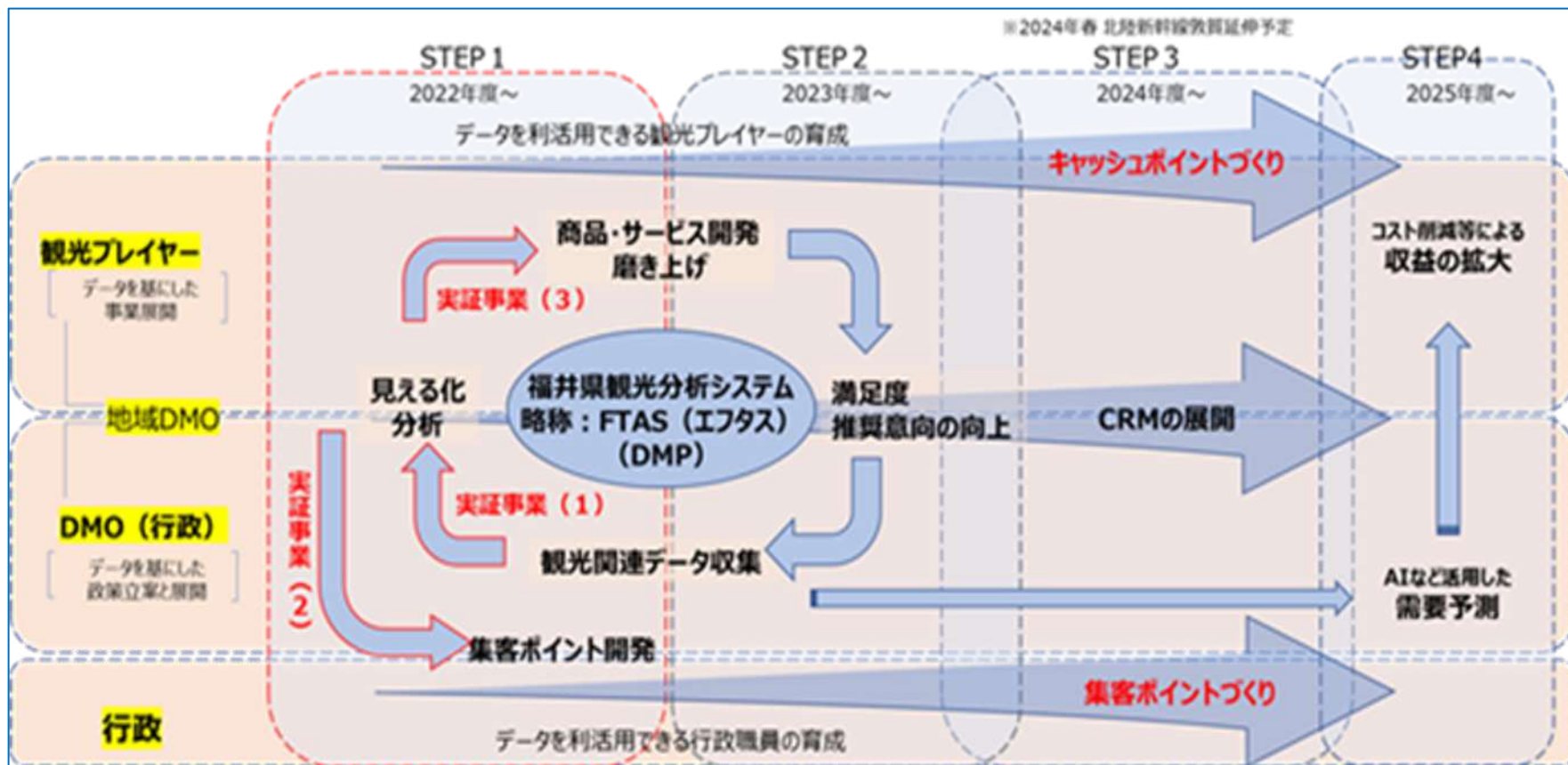


- 実証事業 (1) データ連携機能の実証事業
- 実証事業 (2) データを活用した集客ポイント造成の実証事業
- 実証事業 (3) RENEWフィールドとしたキャッシュポイント造成の実証事業

実証事業① データ連携機能の実証



データ活用による「稼ぐ観光」の中長期展開イメージ



実証事業 (1) データ連携機能の実証事業

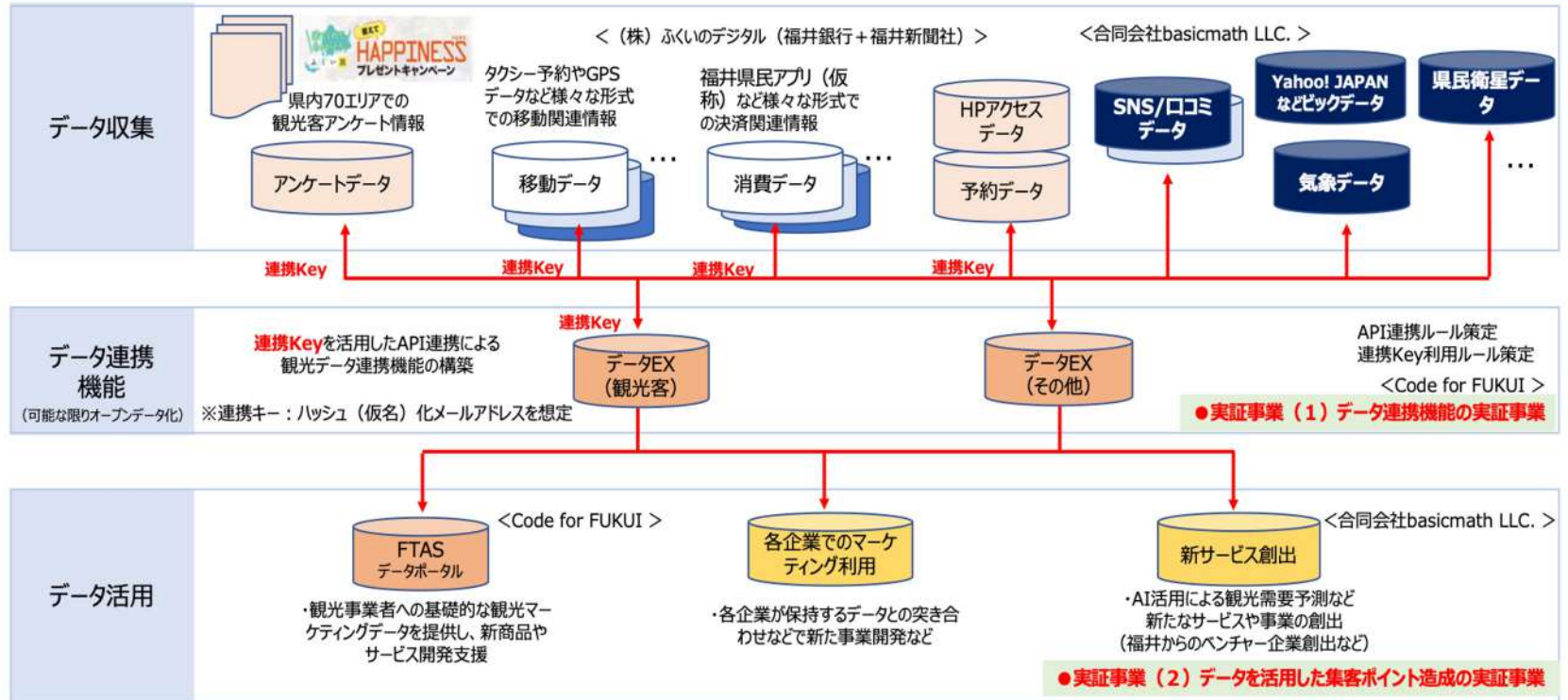
実証事業 (2) データを活用した集客ポイント造成の実証事業

実証事業 (3) RENEWフィールドとしたキャッシュポイント造成の実証事業

観光データ収集と連携機能、データ活用のためのシステム構築（イメージ図）

「稼ぐ観光」に向けた、観光データ収集と連携機能、データ活用のためのシステム構築

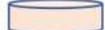





実証事業 1



福井県内観光を稼ぐモデルへの変革を通じて観光プレイヤーの収益拡大

●実証事業(3) RENEWフィールドとしたキャッシュポイント造成の実証事業

福井銀行 + 福井新聞社が今秋ローンチ予定の「福井県民アプリ (仮称)」を活用して、RENEWの各会場での有料イベントや物販の決済をデータ化するほか、GPS機能で移動データ蓄積を図る。得られたデータは、他のアンケートデータなどと突合しながらオープンデータ化し実態の見える化。それらデータが新たな商品開発として活用できるかを実証する。また、AIを活用した観光需要予測モデル構築の実証を行う。

-  福井県観光連盟のデータ
-  Code for FUKUIとともに開発
-  連携KeyでAPI連携していくデータ
-  API連携していくデータ
-  連携可能性を探るデータ
-  オープンデータ活用の取り組み

1) データの収集とオープンデータ化- 1

<HAPPINESSアンケートデータのオープンデータ化>

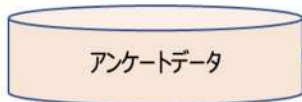


県内70エリアに、ユニークなQRコードを設置し、アンケートに答えてくれたら、抽選でプレゼントをするキャンペーン展開



2022年4月28日開始

アンケート収集数
16,974件
(2023年1月22日時点)



GitHub上に
オープンデータ化



アプリを開発して見える化 (12アプリ)

- 簡易分析
- 回答数推移
- 満足度ランキング
- レポート意向ランキング
- 高感度ランキング
- トレンド分析
- 福井県に求めるもの
- 観光滞在時間
- コメント新着順
- コメント検索
- コメントマップ
- ワードクラウド



観光マーケティング分析サイト

- ・観光目的分析
- ・観光客分析
- ・観光満足度分析
- ・観光誘客分析
- ・宿泊分析
- ・移動手段分析
- ・口コミ情報

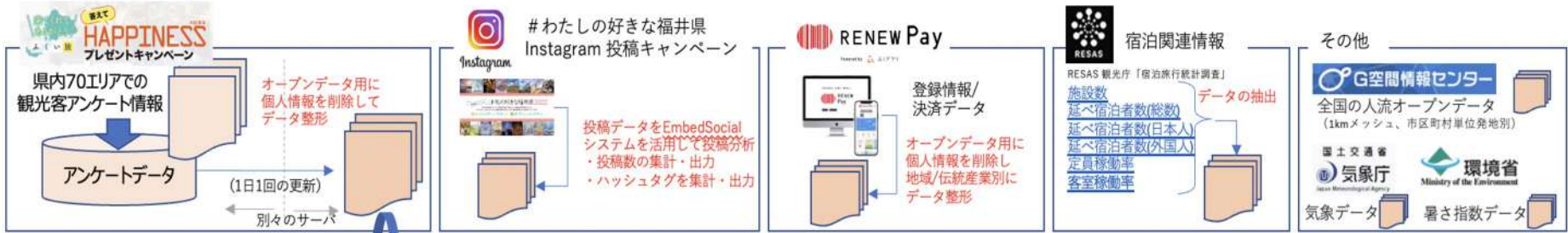
basicmath

「福井観光DX」



1) データの収集とオープンデータ化- 2

<データの収集>



<オープンデータ化> 1日1回データクローリングしてデータの最新化



2) データ連携 (RENEWPAY + アンケートデータ)

<データ突合のための検討委員会>

10/28, 11/2, 11/18, 11/22, 12/9, 12/27
全7回実施



論点① (個人情報以外)

1. 企業が持つデータセットのオープンデータ化について
2. オープンデータを突合する事について
3. 突合したデータを更に公開することについて

論点② ※論点①に(仮名化処理)個人情報がついている場合

1. 企業が持つデータセットのオープンデータに(仮名化処理)個人情報が付随する場合について
2. (仮名化処理)個人情報で2つ以上のオープンデータを突合する事について
3. それら突合したデータを更に公開することについて
4. 突合したデータを、企業が持つ個人情報に照らし合わせて個人を特定できることについて
5. メールアドレスを大量に持っている企業ほど優位

論点③

1. ハッシュ化プログラムの公開について
 - 悪意を持った利用者としてやすうに申し込み制とする
 - ハッシュ化プログラムに、個別の認証キーを仕込む
 - ハッシュ化されたデータを突合できる者を限定する?
2. ハッシュ化プログラム利用を申込制とした場合に、申請先をどこにするのか
3. ハッシュ化プログラム利用(突合可能)者の範囲について
 - 福井県内に限定、全国規模の大手はNG or データ提供必須の縛りを設けるなど
4. ハッシュ化プログラム利用規約の内容、突合の利用目的の範囲



ハッシュ化プログラム運用ルール策定
利用者の制限

ハッシュ化プログラム利用規約の策定
突合データで個人を特定することを禁止

<3段階の障壁と解決策>

データの収集段階

1. データ収集
課題: データ活用範囲許諾の壁

オープンデータ化を前提とした事前の規約の同意

データの公開段階

2. データ提供(1)
課題: 企業等のビジネス的観点の壁

自社でより高度なマーケティングデータ生成や
広告商品造成などが可能になることへの理解

3. データ公開(2)
※(仮名化処理)個人情報がついている場合
課題: 企業等のセキュリティポリシーや
ルールの壁

ハッシュ化プログラムの利用範囲の限定
ハッシュ化プログラムの利用規約の同意

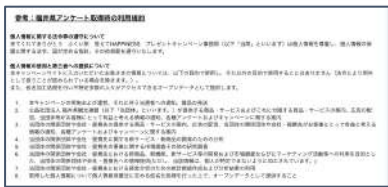
データの突合段階

4. データ突合
課題: ハッシュ化プログラム活用の壁
※(仮名化処理)個人情報がついている場合

ハッシュ化プログラムの利用範囲の限定
ハッシュ化プログラムの利用規約の同意

5. 突合データ公開
課題: 公開データで、個人特定をさせない壁

ハッシュ化プログラムの利用範囲の限定
ハッシュ化プログラムの利用規約の同意



<データ突合>

今回はコンソーシアムの協定と相互の信頼関係をベースに
実証事業ということで、データの突合を実施

RENEW Pay決済データ 株式会社ふくいのデジタル



属性情報や決済場所、金額など

アンケートに答えてHAPPINESS (公社) 福井県観光連盟 プレゼントキャンペーン 回答データ



属性情報や満足度、消費額など



ハッシュ化したメールアドレスで突合

18件が一致

※RENEWPayユーザーの約3%

560件

都道府県 市区町村 年齢
性別 商品券決済日時 商品券
決済場所 商品券決済金額

15,000件

都道府県	市区町村	年齢	性別	商品券決済日時	商品券決済場所	商品券決済金額
福井県	福井市	20代	男性	2023/12/28	福井県立総合文化センター	1,000
福井県	福井市	30代	女性	2023/12/28	福井県立総合文化センター	1,000
福井県	福井市	40代	男性	2023/12/28	福井県立総合文化センター	1,000
福井県	福井市	50代	女性	2023/12/28	福井県立総合文化センター	1,000
福井県	福井市	60代	男性	2023/12/28	福井県立総合文化センター	1,000

突合したデータ

RENEW Pay 決済連携情報 (データ出力: 株式会社ふくいのデジタルもふくいでドットコム 福井県観光データ分析システム FTAS、福井県観光連盟)

決済日時	決済場所	決済金額	決済手段	決済場所名称	決済場所住所	決済場所郵便番号
2023/12/28	福井県	福井市	現金	福井県立総合文化センター	福井市福井1-1-1	910-0801
2023/12/28	福井県	福井市	現金	福井県立総合文化センター	福井市福井1-1-1	910-0801
2023/12/28	福井県	福井市	現金	福井県立総合文化センター	福井市福井1-1-1	910-0801
2023/12/28	福井県	福井市	現金	福井県立総合文化センター	福井市福井1-1-1	910-0801
2023/12/28	福井県	福井市	現金	福井県立総合文化センター	福井市福井1-1-1	910-0801

属性	値
性別	男性
年齢	20代
市区町村	福井市
都道府県	福井県
決済日時	2023/12/28
決済場所	福井県立総合文化センター
決済金額	1,000
決済手段	現金
決済場所名称	福井県立総合文化センター
決済場所住所	福井市福井1-1-1
決済場所郵便番号	910-0801

・過去にどんな場所に行っていたことがあるが分かる

・旅の目的や旅行形態などから、より詳細な嗜好を探れる可能性あり

・決済ユーザーの移動が可視化できる可能性がある

3) データ活用 - 1

<利用し易いように>

■ FTASにマーケティングデータ集積



- 1) 「ふくいドットコム」アクセスデータ
- 2) 主要観光地人流データ
- 3) HAPPINESSキャンペーンアンケートデータ
- 4) Code for FUKUI の協力のもとオープンデータ化

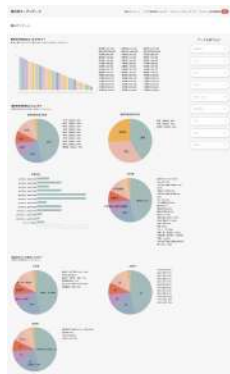


■ アプリのUI改善

動線含めてより使いやすいように



リニューアル前 (PC)デザイン



<利用を増やす取り組み>

■ 行政やプレイヤー向け勉強会の開催

データを活用できる人材を育成し観光地改善を進めるとともに、ターゲティングに刺さる商品開発やタイムリーな情報発信の支援のための説明会を実施。



また普段の行政や観光プレイヤー向け支援活動中で常時活用している。



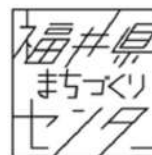
■ コンサルティング事業者との連携

観光プレイヤー自身がデータを分析する知識も少なく、また分析時間もない。よって、コンサルティング事業者に、コンサルティングツールとしての活用を働きかけ、勉強会を実施するなどしている。

福井銀行 (C&C) など



福井県産業支援センター
「よろず」支援拠点



福井県まちづくりセンター



3) データ活用 - 1

<将来の人財育成>

■ 高校生向けシビックテック入門



将来的なDX人材の育成をおこない、裾野を広げるためにアイデアソンを実施。

概要

テーマ：シビックテック入門<データ分析編>

開催日時：2023/1/7 10:00-18:00

対象：福井県内の高校生、高専生

主催：福井県観光DVコンソーシアム

参加人数：17人

出身高校：8校（金津、鯖江、羽水、北陸、敦賀、若狭、藤島、福井商業）

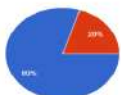
場所：福井銀行本店

その他：教育委員会、教師の聴講、メディア（福井新聞）からの取材あり。



アンケート結果

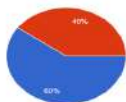
将来の役に立ちそうですか？
15件の回答



- はいとても役に立ちます
- はい役に立ちます
- はい役に立ちそうです
- はい役に立ちません
- いいえ役に立ちません
- いいえ役に立ちない

80%もの生徒が将来にとっても役に立つと回答

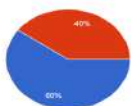
また同じようなイベントがあったら参加したいですか？
15件の回答



- はいとても参加したい
- はい参加したい
- はい参加しそうです
- はい参加しません
- いいえ参加しません
- いいえ参加しない

データ活用やプログラミングの学習への継続的意欲は高く

シビックテック活動に参加してみたいと思います。てくれた方には活動案内をメールにて送付します
15件の回答



- 参加したい！
- いいえ

17人中9人も生徒がデータを活用した課題解決＝シビックテックへの参加を希望するようになった。

3) データ活用 - 2

<観光プレイヤーの取り組み例>

≈	観光地・商品名	開発・改善の内容	活用したマーケティング・データ	開発・改善による効果
1	三方五湖エリア 「レインボーライン、年縞博物館、 レイククルーズ 等」	・観光地整備 対象エリアの駐車場の混雑 状況を可視化(ライブカメラ)	・観光地の満足度 ・フリーコメント	・秋(9、10月)に実証的に三方五湖エ リアの駐車場混雑状況を配信。観 光地周遊を促進。
2	明城ファーム	・商品造成 福井駅前のいちご狩りコン テンツ開発	・福井駅の属性、同行者 ・フリーコメント(駅前滞在コンテン ツの不足等)	・福井駅前のビル屋上でイチゴ狩りコ ンテンツ開発(R5.2プレイベント)。 稼働式とすることで空きビル有効 活用モデルとなる。
3	三方五湖DMO	・人材育成 現地の体験ガイドスタッフ育 成に注力。	・観光地の満足度 ・フリーコメント	・秋(9、10月)体験アクティビティ予約 数が20%向上(前年同月比)、満 足度向上(口コミ評価4.8)。
4	勝山市観光まちづくり(株)	・商品開発、PR戦略 農産物・恐竜商品・伝統工芸 等、商品開発にデータ活用。 仕入れの調整。	・周辺観光地のデータ ・来訪者属性×満足度 ・月毎の入込で仕入れタイミングを 調整	・秋季売店(スーベニア)売上がコロナ 前と比較し130%増(6-10月)。ま た、独自の恐竜商品ブランドを検 討中。
5	(株)デキタ「八百熊川 (やおくまがわ)」	・広報PR、土産品開発 来訪者が多いエリア順に、イ ンスタ広告配信。 葛マスタード等、データを参 考にしながら商品開発。	・来訪者属性 ・年齢と所得のクロス集計	・八百熊川の客室稼働率が9月は 37.5%、PRを行った10月は50% を超え、12.5%の増加となった。
6	県内の道の駅	・観光地整備 トイレの清掃、ゴミ箱の設置、 料理の改善・迅速な提供	・観光地の満足度 ・フリーコメント(毎週内容を周知)	・観光地の満足度が上昇 ・リピーターの増加傾向
7	越前町観光連盟	・ツアー商品造成 他のエリアとの連携商品を検 討	・周辺観光客の入込 ・観光地前後の動線 ・属性(年齢層)×フリーコメントの クロス集計	・越前焼を扱っていた「一乗谷朝倉氏 遺跡」「大野城」と連携したツアー を検討。
8	越前そばの里	・観光地整備 周辺観光地のPR 待ち時間解消のための取り 組みを検討	・周辺観光客の入込(PRポイント 選定) ・満足度×フリーコメントのクロス 集計(待ち時間)	・PRにより一乗谷朝倉氏遺跡博物館 等へのお土産(卸し)の9-10月の 売上200%以上増(前年同期比)。 ・WEB上で順番受付を出来るAirウエ イトの導入を検討中。
9	福井市おもてなし観光推進課	・観光施策 周遊バス(二次交通対策)や 市内に宿泊させるためのキ ャンペーンを検討	・議会の特別委員会にアンケート データを提示 ・前後の動線 等	・予算要求に周遊バスや市内宿泊キ ャンペーンを検討。また京福バス にも福井⇄一乗谷の需要を提示し 引き続き運行を依頼。

<コメントを基に改善提案>

- ・バス停の位置が、案内パンフレットと違う
- ・滑り台に突起物があって危ない
- ・駐車場の強引な呼び込みが不愉快
など

<満足度/推奨意向をもとにHP編成>

- ・福井県公式観光サイト「ふくいドットコム」
トップ画面表示コンテンツ選定に利用
- ・ランキングをオープンにしたことで競争意識が
芽生えたなど

<行政活動としても活用>

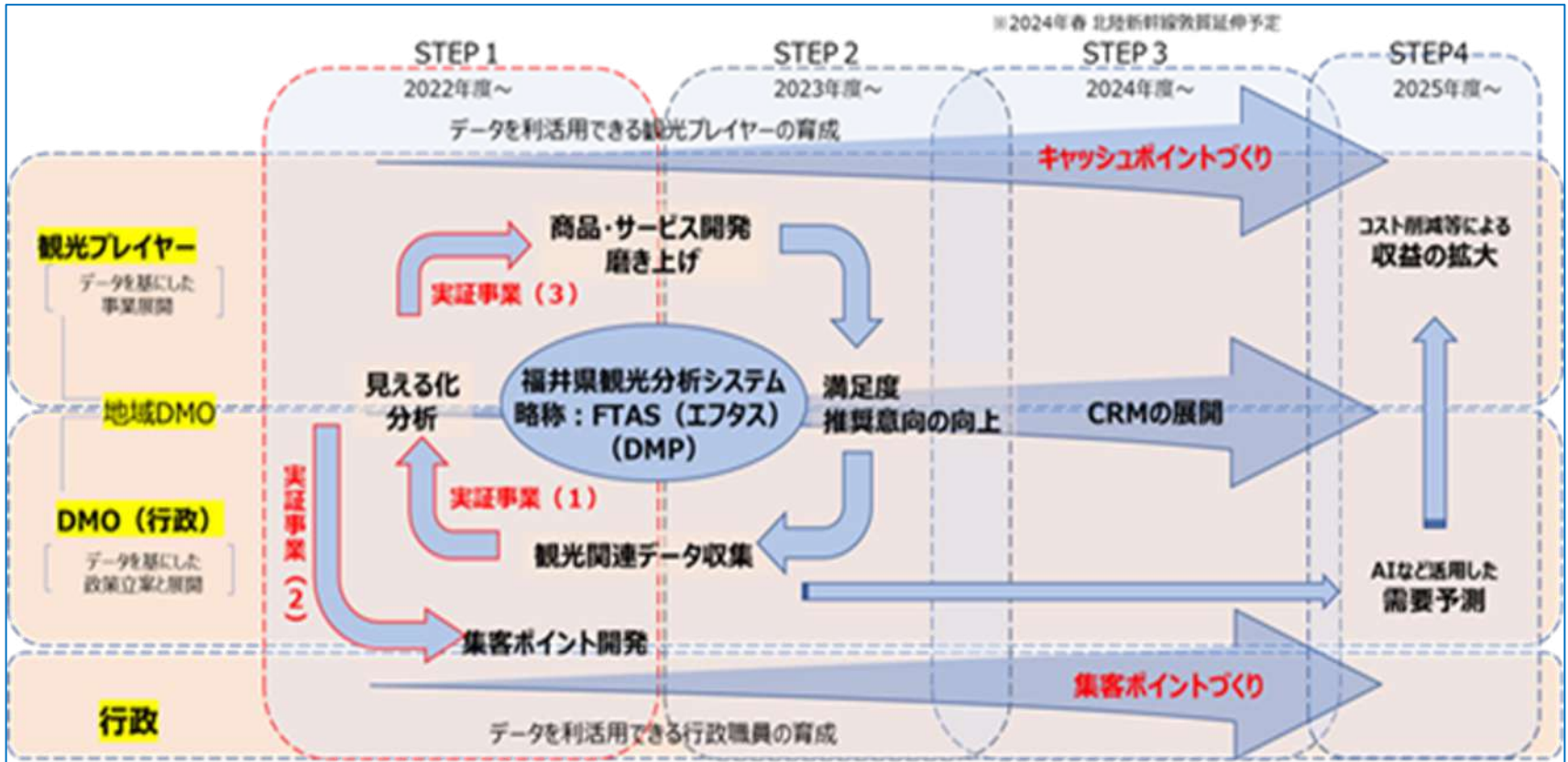
- ・議会の質問対応
- ・来年度の事業立案の基礎データ
- ・DMO申請時の基礎データ

**オープンなデータを基に、
+のスパイラルが動き始めている**

実証事業② 集客ポイントの開発や磨き上げ



データ活用による「稼ぐ観光」の中長期展開イメージ



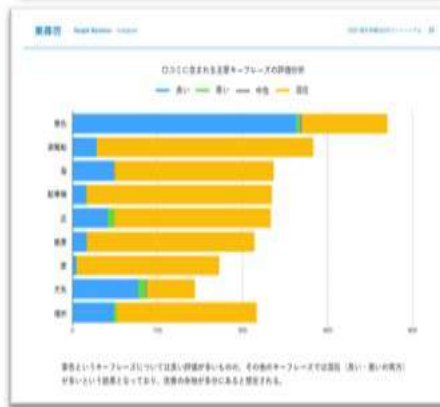
- 実証事業 (1) データ連携機能の実証事業
- 実証事業 (2) データを活用した集客ポイント造成の実証事業
- 実証事業 (3) RENEWフィールドとしたキャッシュポイント造成の実証事業

データ活用による「稼ぐ観光」の実証事業 ②

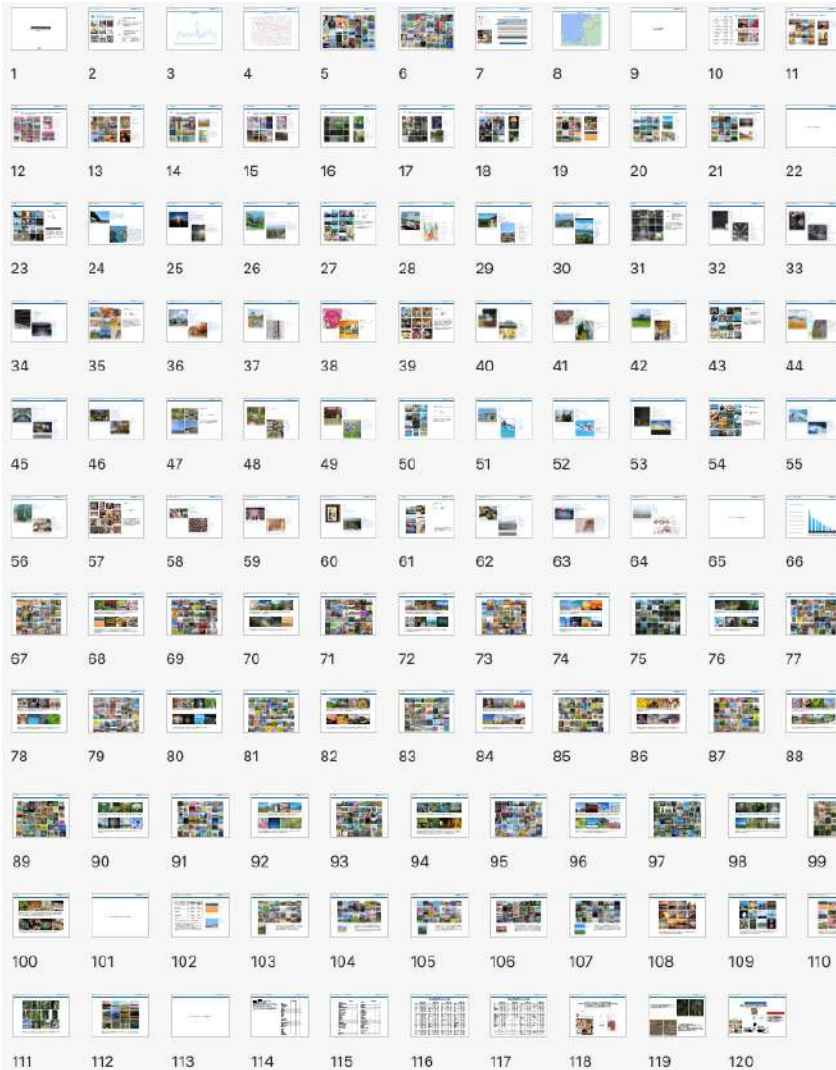
Google や Instagram の投稿分析



傾向分析し、改善策などを提案



2-1 インスタグラム投稿キャンペーン分析



投稿数推移

国別シェア率推移 (累計)

投稿マップ

国別投稿数推移

国	投稿数
1. 中国	100
2. 韓国	100
3. 台湾	100
4. 香港	100
5. 日本	100
6. 米国	100
7. 英国	100
8. 韓国	100
9. 中国	100
10. 中国	100
11. 中国	100

※このグラフは、海外からの投稿数を集計したものであり、国内からの投稿数は含まれていません。

投稿テキストワードクラウド

投稿テキストワードクラウド

単語	出現回数
写真	100
旅行	80
観光	60
風景	50
自然	40
文化	30
歴史	20
建築	15
芸術	10
音楽	8
ファッション	5
グルメ	3
スポーツ	2
ペット	1
その他	1

投稿テキストワードクラウド

投稿者	投稿数
1. 投稿者A	100
2. 投稿者B	80
3. 投稿者C	60
4. 投稿者D	40
5. 投稿者E	20
6. 投稿者F	15
7. 投稿者G	10
8. 投稿者H	8
9. 投稿者I	5
10. 投稿者J	3
11. 投稿者K	2
12. 投稿者L	1

投稿テキストワードクラウド

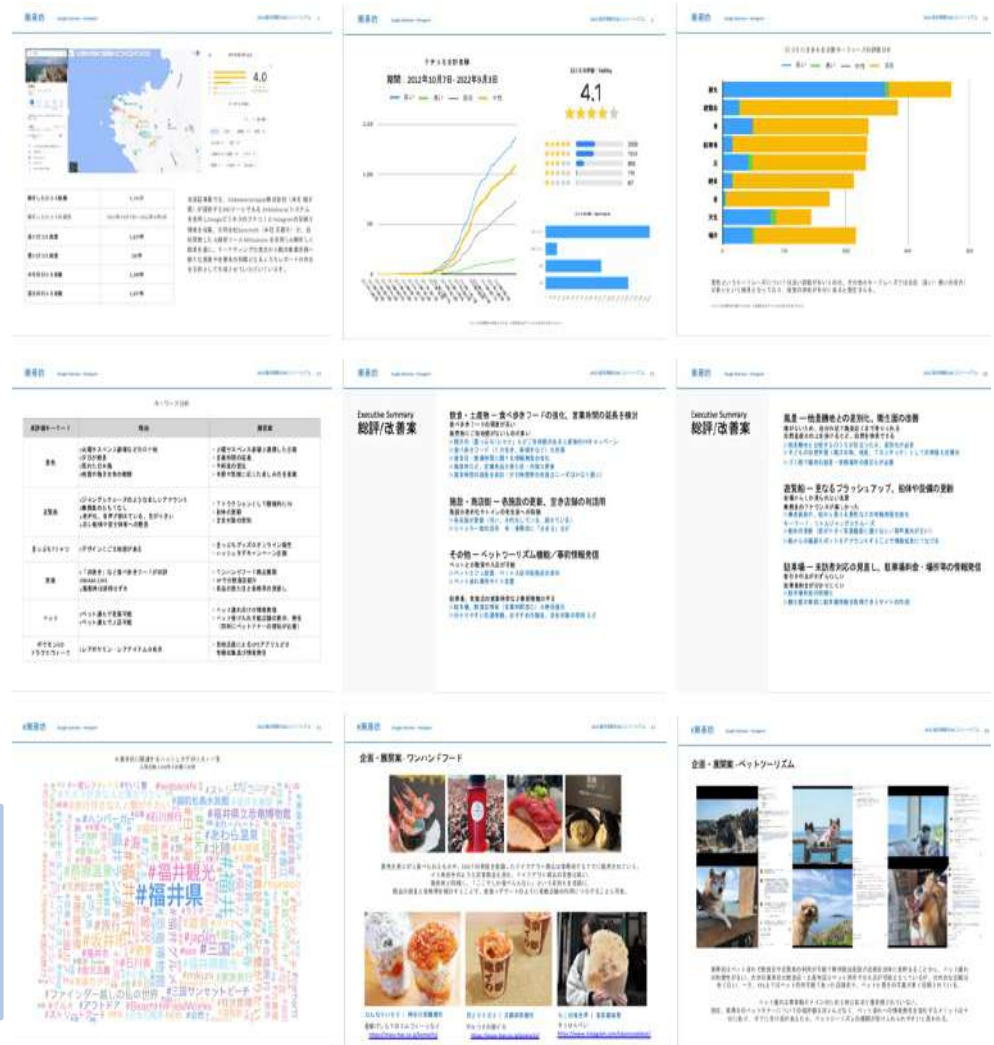
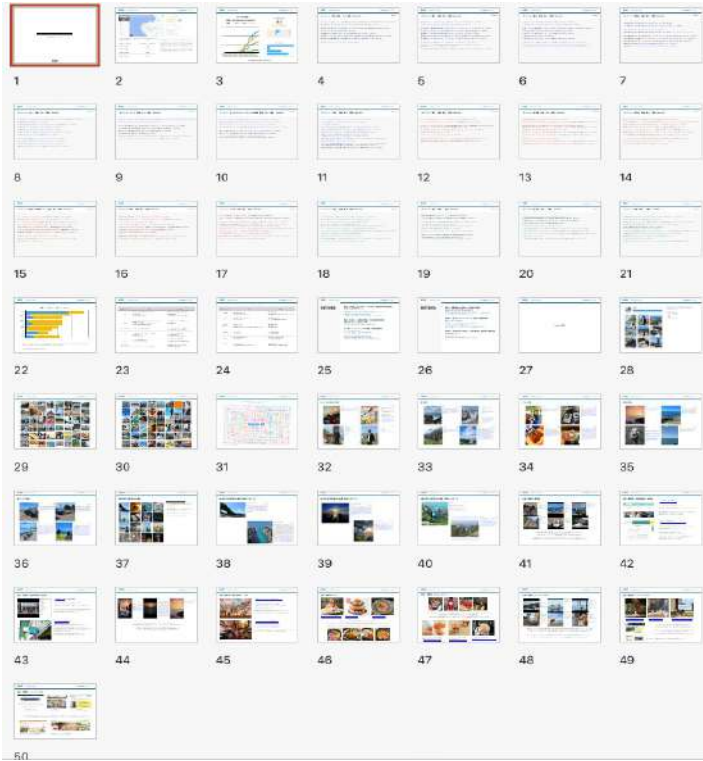
投稿者	投稿数
1. 投稿者A	100
2. 投稿者B	80
3. 投稿者C	60
4. 投稿者D	40
5. 投稿者E	20
6. 投稿者F	15
7. 投稿者G	10
8. 投稿者H	8
9. 投稿者I	5
10. 投稿者J	3
11. 投稿者K	2
12. 投稿者L	1

投稿テキストワードクラウド

投稿者	投稿数
1. 投稿者A	100
2. 投稿者B	80
3. 投稿者C	60
4. 投稿者D	40
5. 投稿者E	20
6. 投稿者F	15
7. 投稿者G	10
8. 投稿者H	8
9. 投稿者I	5
10. 投稿者J	3
11. 投稿者K	2
12. 投稿者L	1

2-2 県内12箇所の集客ポイント分析

GoogleレビューとInstagram投稿を収集し、現状のユーザーニーズの分析や理解から入り、課題点や問題点、改善案を提起。他観光地や事業者の事例をピックアップし、観光地の磨き上げやインスタグラムスポット磨き上げのアイデアをレポートしてとりまとめた。



選定した12の個別ロケーション

東尋坊 / 芦湯 / レインボーライン / 越前大仏 / 道の駅 恐竜溪谷かつやま / 福井県立恐竜博物館 / スキージャム勝山 / 芝政ワールド / 若狭フィッシャーマンズワーフ / 武家屋敷旧田村家 / 道の駅 越前 / 福井駅西口広場

2-3 分析の満足度

<Instagram投稿キャンペーン分析の満足度>

満足度は、10.0 を獲得 ※10点満点中

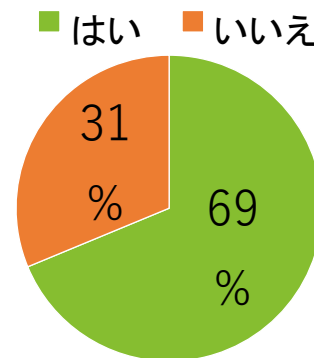
投稿等の状況が具体的かつ詳細に分析され、今後の検討の方向性に対する示唆が十分にあった。また、他県の先進事例など、実際の検討に役立つ情報が豊富に得られた。

また今回の分析報告は、事業を展開していくうえで予算化の検討に値する内容でしたか？という質問に対して、「はい」のご回答。来年度のフォトコンテストの実施に当たり、今回の分析の成果を活かすよう、一部見直しを図るとともに、北陸新幹線福井・敦賀開業に向けて、実際の観光周遊につながる仕掛けについて、予算化を検討したい。とのコメントを頂きました。

<県内12箇所の集客ポイント分析の満足度>

満足度は、8.3 を獲得 ※10点満点 全17回答の平均

今回の口(くち)コミ分析報告は、事業を展開していくうえで予算化の検討に値する内容でしたか？



ご回答いただいた具体案：*一部抜粋

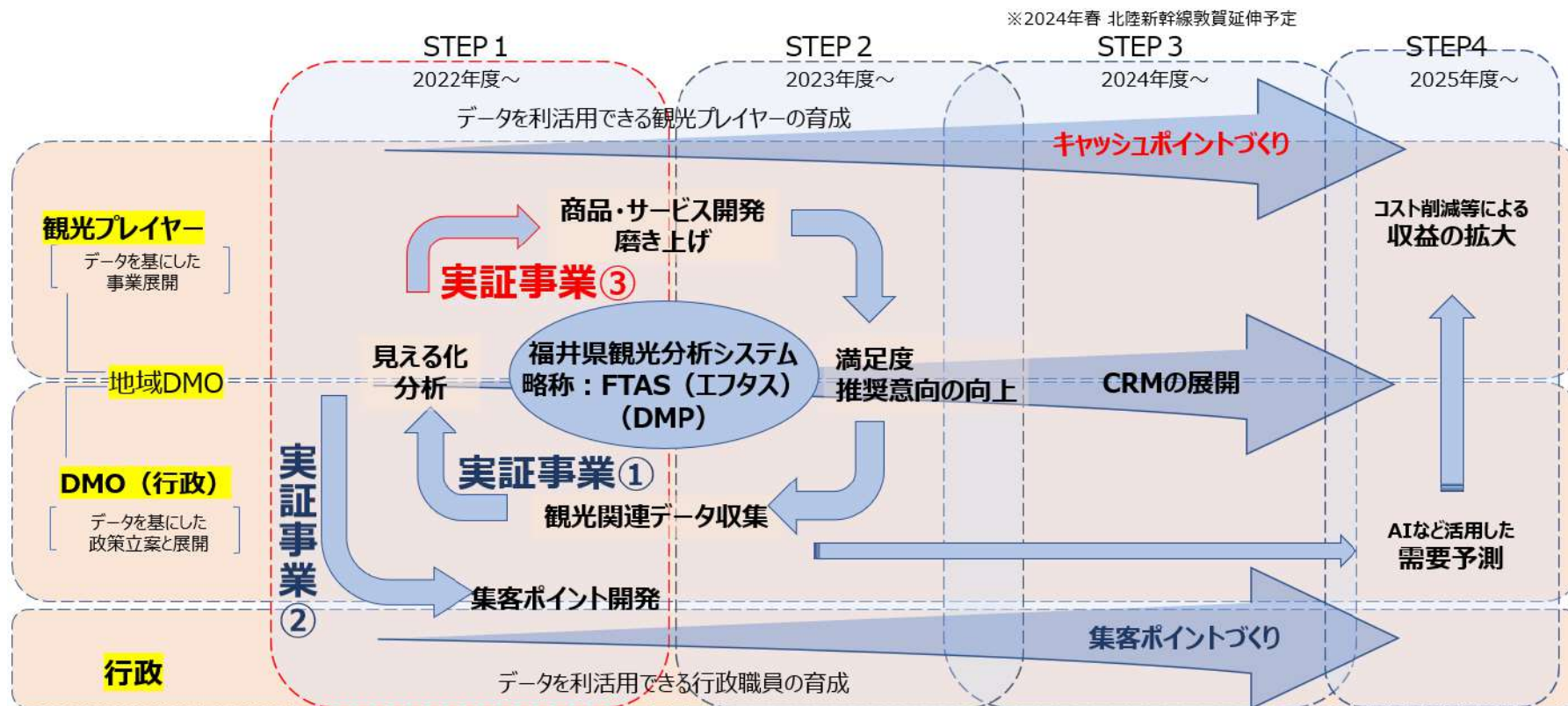
- ・ペットカフェ、夕日に関するコンテンツの提供等。
- ・クチコミを増やすための施策、テーブルの上にアンケートQR設置等。
- ・動画作成やホームページの改修
- ・トイレ等の衛生面の改善と写真スポットの設置

実証事業③

キャッシュポイント開発及び磨き上げ



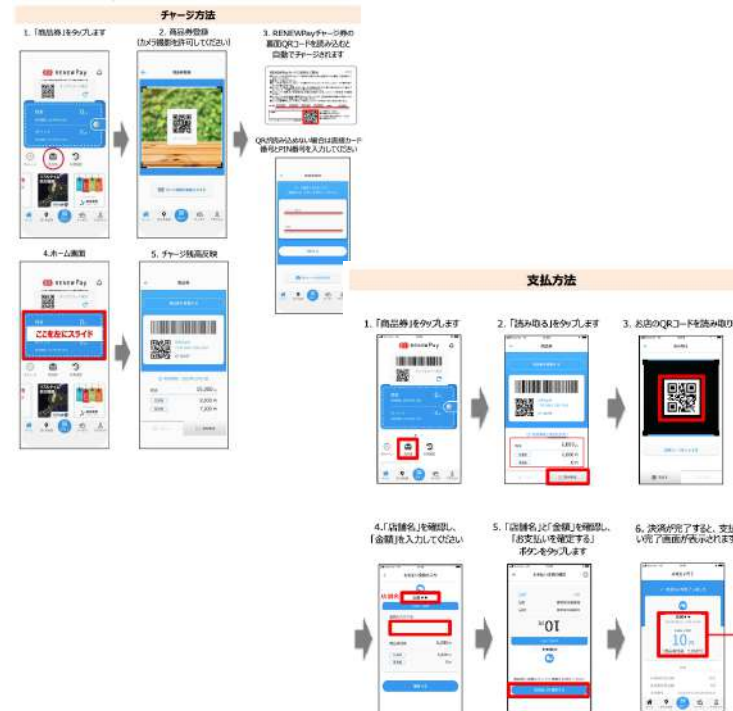
データ活用による「稼ぐ観光」の中長期展開イメージ



- 実証事業 (1) データ連携機能の実証事業
- 実証事業 (2) データを活用した集客ポイント造成の実証事業
- 実証事業 (3) RENEWフィールドとしたキャッシュポイント造成の実証事業

3-1 データ収集のための RENEUPay

日本最大級のオープンファクトリー・イベント RENEW で
「デジタル商品券 (RENEW Pay) の実証実験」



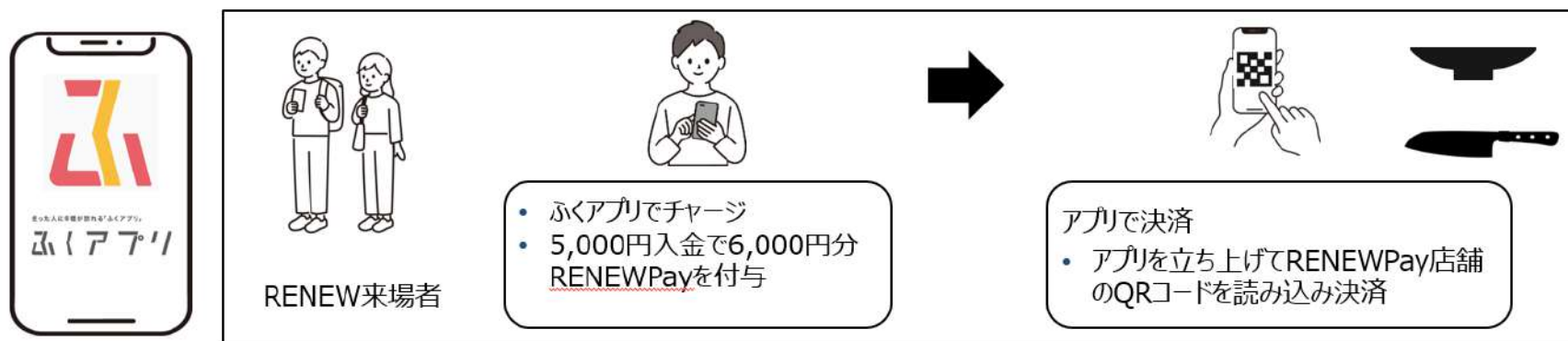
株式会社 ふういのデジタル
Digital for Fukui Co., Ltd.

➡ 消費動向、移動動向などを分析

3-1 データ収集のための RENEWPay

<実証事業の概要>

『RENEWPay』=RENEW参加店舗で使用できるデジタル地域通貨



<RENEWPay実施目的>

- ①デジタル地域通貨（RENEWPay）を通して地域の決済データを形成していく
 - 収集可能なデータ⇒決済日時/決済場所/決済金額/性別/年代/住所/電話番号/メールアドレス
 - ②消費拡大
 - プレミアム商品券の企画により、RENEWのイベント全体の消費を喚起
- RENEWPayが利用可能なお店：64ヶ所
RENEWPayチャージ実績：総額約600万円分

3-1 データ収集のための RENEWPay

<RENEW期間中（10/7～9）RENEWPay実績>

RENEWPay	全体	女性	男性	県内	県外
決済回数	1,408回	855回	498回	724回	684回
平均決済額	3,470円	3,162円	3,858円	3,712円	3,213円
合計決済額	4,886千円	2,704千円	1,921千円	2,687千円	2,198千円
利用者数	479人	280人	182人	281人	198人

- 利用者の41%が県外居住者 ⇒ 目的が明確であれば県外ユーザーも地域アプリを活用
- 県内・県外在住者のイベント内の消費行動の違い（例：県内在住者は飲食関係の決済が多い）
- 男女での決済額の違い（例：男性は1回あたりの決済額が大きく、高額商品を購入する機会が多い）
- 県外在住者の地域別の消費額（東京→愛知→大阪→石川→兵庫→富山→神奈川→京都・・・の順）



RENEWPayで収集した決済データについては地域にオープンデータとして提供



アンケートデータと繋ぎ合わせて、より詳細な観光客や観光実態の見える化

※実証事業①

3-2 RENEW参加事業者へのデータを元にした稼ぐ観光に資する新商品開発提案

<データを横断して収集・分析>

- RENEW Pay決済データ
- POSデータ
- AIカメラによる来場者測定
- ネット広告結果データ
- HAPPINESSアンケートデータ



データを見ながら
ディスカッション

周辺観光客の性年代、来店者の年代、購入者の性年代、購入品目、購入価格帯を見える化したことで、暫定的なペルソナを浮かび上がらせてディスカッション。

新たな商品ラインナップや、**セット商品での単価向上施策**を行うことに。

<RENEW参加事業者3社>

SAVA!
STORE
FUKUI GOOD PRODUCTS



くらしに溶け込む和紙

<分析の満足度>

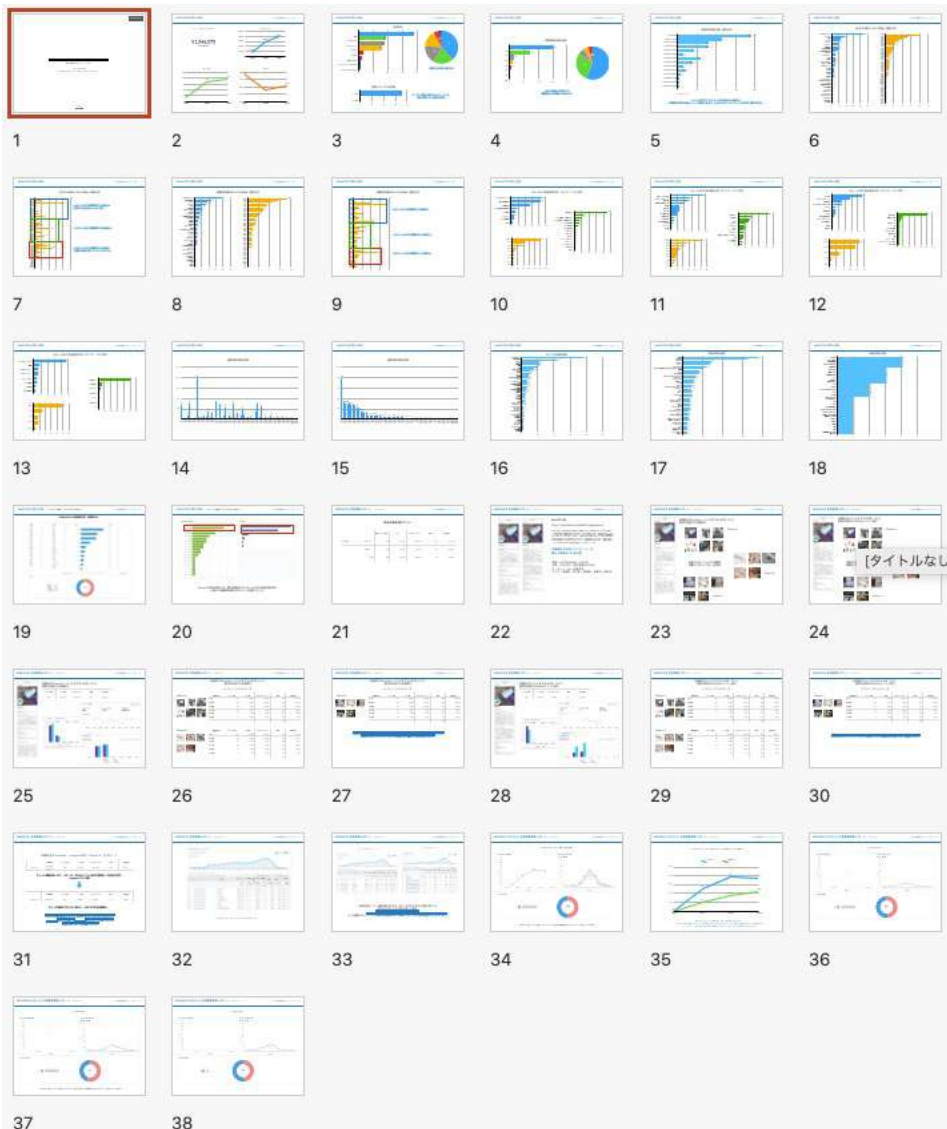
満足度は、**8.7** を獲得 ※10点満点 全3社の平均

<分析の役立ち度>

役立ち度は、**8.3** を獲得 ※10点満点 全3社の平均

3-2 分析レポート

例) SAVA!STORE



実証事業① - 2 データの検証



あわら温泉 データ分析

<あわら温泉 データ分析説明会実施>

日 時 2022年12月21日(水)
13:00~15:00

場 所 芦原温泉旅館協同組合 2階会議室
(住所:福井県あわら市舟津48-19-1)

参加者 あわら市観光振興課、あわら市観光協会
芦原温泉旅館協同組合の方々、福井銀行

計 15名参加

<分析データソース>



アンケートデータ



観光予測プラットフォーム

The screenshot shows a dashboard titled '観光予測プラットフォーム分析' (Tourism Forecast Platform Analysis) with a 'Instagram投稿分析' (Instagram Post Analysis) section. It displays a table with 5 rows and 3 columns. The columns are '投稿内容' (Post Content), '投稿日時' (Post Date), and '投稿回数' (Post Frequency). The table contains the following data:

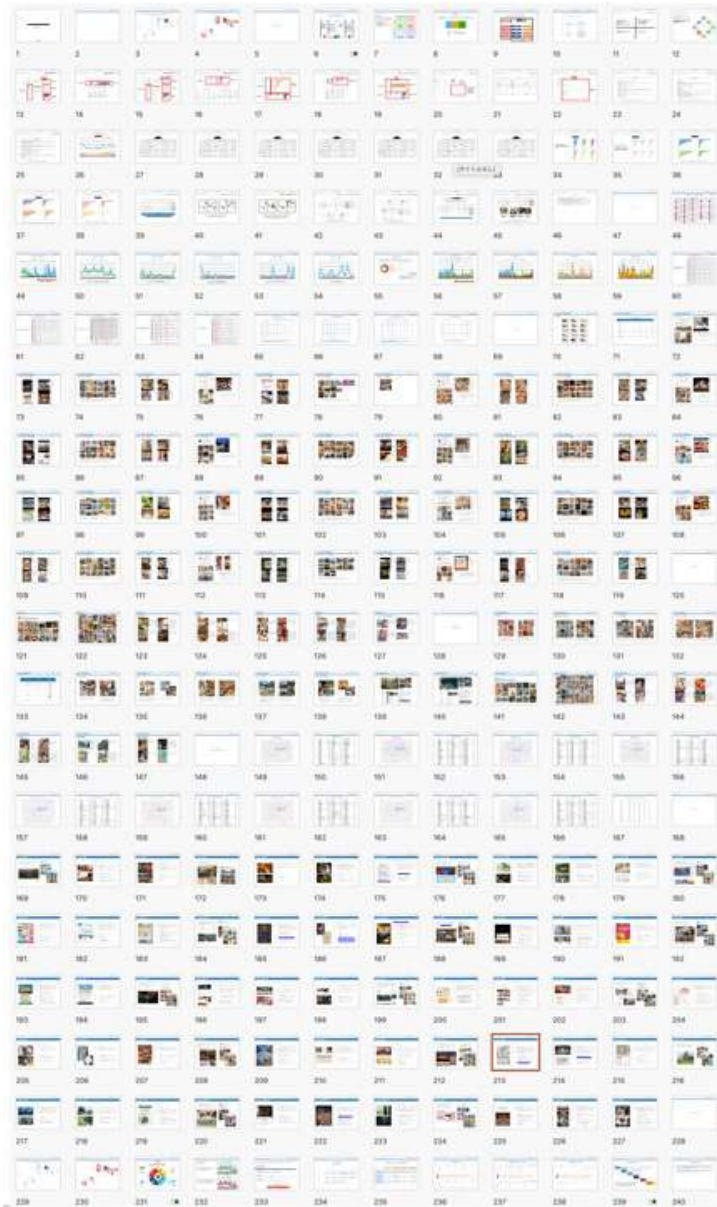
投稿内容	投稿日時	投稿回数
1. 温泉の魅力を伝えるための投稿	2022年1月1日	10回
2. 温泉の魅力を伝えるための投稿	2022年1月1日	10回
3. 温泉の魅力を伝えるための投稿	2022年1月1日	10回
4. 温泉の魅力を伝えるための投稿	2022年1月1日	10回
5. 温泉の魅力を伝えるための投稿	2022年1月1日	10回

Instagram 投稿

「データ分析」と「データの検証」

分析レポート（1） あわら温泉 データ分析

12 福井県に求めるもの



マーケティング理論に沿って、アンケートデータの活用方法を提示しながら、分析の結果を報告



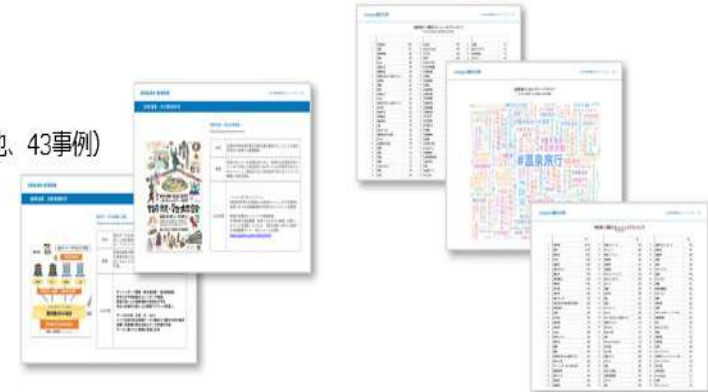
観光予報プラットフォームのデータ分析を報告しながら、実態との解離についてディスカッション

Instagram活用分析（12の施設ごとに）、#芦原温泉 Instagram投稿分析、他温泉地との投稿傾向の比較分析



Instagram動向分析（#福井県 #芦原温泉 #箱根温泉 #温泉旅行 #温泉街 に関連するハッシュタグ分析）

全国温泉地 施策調査（15温泉地、43事例）



データとAI活用に向けた将来像をテーマにディスカッション

データの検証 - 1 宿泊人数

13 コメント検索

<2021年11月宿泊者数>

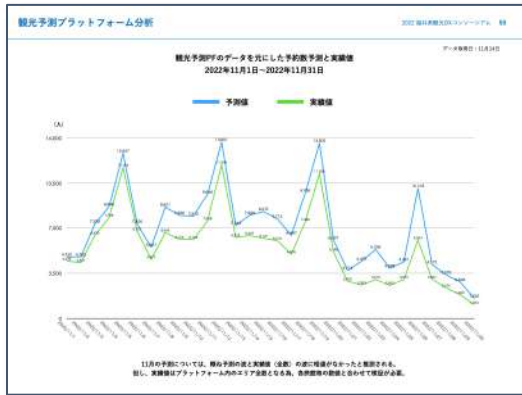
観光予約プラットフォーム分析
2021年11月1日～2021年11月30日 対象エリア：福井県あわら市

施設名	予約数	実数	予約率	予約率	予約率	予約率	予約率	予約率	予約率
あわら温泉 全体	143,390	56,507	39.5%	39.5%	39.5%	39.5%	39.5%	39.5%	39.5%
あわら温泉 個別施設

観光予約プラットフォーム **143,390**人
(内福井県内 46,099人)

あわら市で把握している数値 **56,507**人
(内福井県内 21,400人)

<1日あたりの宿泊人数の最大値>



観光予約プラットフォーム **11,000**人

あわら市で把握している数値 **6,500**人程度

宿泊実績データを蓄積していくことで... (例)

- あわら温泉全体の季節性、顧客層、予約開始時期などを把握
 - ・季節ごとターゲットに合わせた、体験コンテンツ開発や販促企画の立案ができる
 - ・あわら温泉全体のPRプラン (ターゲット、タイミングなど) を計画できる
- 過去のデータが集まれば集まるほど、需要予測の把握の高度化 (AIによる精度向上)
 - ・先々の予約状況に合わせて、仕入れのコントロールが出来て収益力の向上に繋げられる
 - ・また、あわら温泉周辺事業者、関連事業者の収益力向上に繋げられる

+

あわら温泉だけでなく、福井県全体のコンテンツ開発、誘客企画にも活かせる (県への貢献)

収集して行きたいデータセット: 居住地、性別、年齢、人数、宿泊形態 (L/A/B/C/D)、宿泊日数、同行者、旅行目的、移動手段、メールアドレスなど

データの収集方法: サイトコントローラーとのAPI連携

【オープンデータ化】
収集データは経路別にオープンデータ化
※経路別データ、顧客層別の予約状況の把握

宿泊予約と実績データの蓄積による
実態把握と需要予測のディスカッション

データ突合による高度なマーケティングデータ化 ▶ 福井県全体で稼ぐ観光

アンケートに集めたHAPPINESS (注) 福井県観光振興
プレゼントキャンペーン 顧客データ

RENEW Pay決済データ 株式会社S-Iのデジタル
HAPPINESS (注) 福井県観光振興
プレゼントキャンペーン 顧客データ

予約履歴や決済履歴、会員ID

あわら温泉 宿泊データ

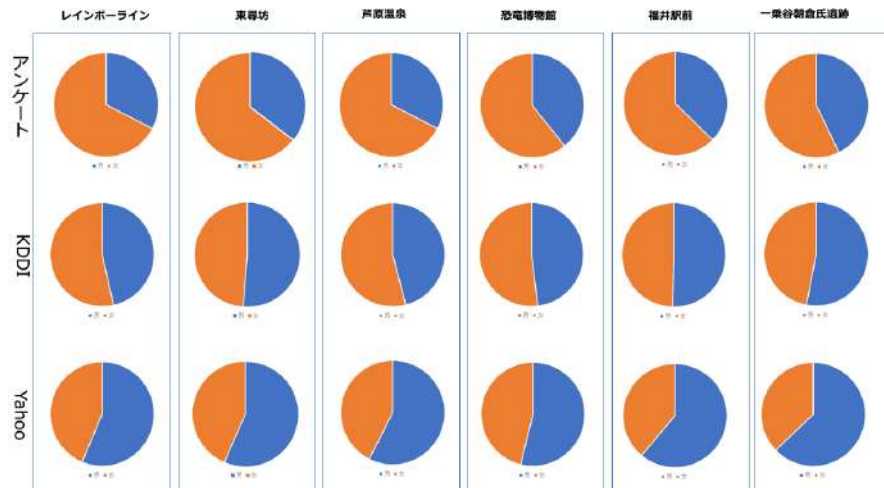
宿泊予約、実績データ

実態把握と需要予測には更なる検証が必要

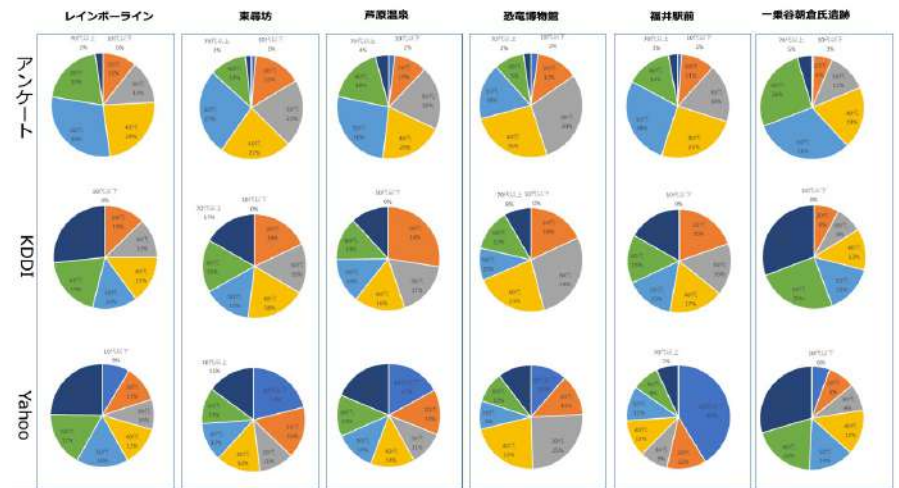
データの検証 - 2 性年代データ

<データソースによる違いを分析> HAPPINESSアンケート : KDDI Location Analyzer : Yahoo! データソリューション

男女比の比較



年代の比較



データソースによって、性年代とも違いが大きく存在



観光地で、センサー技術等を活用した実数（実態）把握の仕組みが必要

実証事業 全般



実証内容に対する成果

実証① <データ連携機能の実証事業について>

	目標	実績
観光の実態把握のための活用データセット数	6	7
オープンデータを連携したアプリ掲載のカウント	2	18

実証② <集客ポイントの開発や磨き上げについて>

	目標	実績
新たなインスタ映えスポット造成/既存のインスタ映えスポットの磨き上げの提案数	10	12

実証③ <キャッシュポイント開発及び磨き上げについて>

	目標	実績
実証事業によるRENEW参加事業者の新商品開発提案数	3	3
実証事業によるRENEW参加事業者の新たな販売促進企画の立案数	3	3

本実証事業の目的に対するファイナディングス

<データをオープンにすることの重要性>

データは、実態の可視化であり、戦略やアクション立案の基で、効果測定ツール。

データは、共助のマーケティングツールである。地域のデータは、地域で管理していくことが重要。このデータを皆で共有していくことで、合意形成の入り口として役立つ。そして、データは迷った時にみんなで戻れる拠り所になる。

地域を活性化するためにオープンデータは有益であることが実証されたと考える。

<お互いの信頼がベース>

今回の実証事業の過程で、データを提供する双方の信頼がベースにあることが非常に重要であり、それがなければ超えられなかった壁が多数あった。オープンデータはオープンなものではあるが、そのベースにあるのは会社間（またはコンソーシアムなりデータ活用の座組メンバー）の信頼感でありオープンデータの枠組みには必須だというのが今回の学びのひとつであった。

今後の課題

<データ関連>

1) 観光実態把握のためのデータ収集の課題

- ・観光実態把握には、実績データの収集が必要（ログデータは偏る）
- ・そもそも観光の実態を把握するためのデータが少ない
- ・実態を表すデータであるかの検証が必要

2) オープンデータ化の課題

- ・個人特定がされないように
継続してオープン化していくデータの検証が必要
- ・企業のセキュリティポリシーやルールの課題

3) データ活用についての課題

- ・実地の中でトライ&エラーを継続して繰り返していくこと必要
- ・AIを活用した需要予測には、更なる基データの検証が必要

<運用関連>

4) 継続性の課題

- ・ハッシュ化プログラムの運用と管理を行う主体が必要
- ・共助のビジネスモデルを確立していく必要がある
※企業でいうバックオフィス部門（統計や調査、リサーチ部門）のため

5) DX人材の確保と育成の課題

- ・エンジニア、デザイナー、データアナリストの存在
- ・データを活用したPDCAを回せる人材育成

今後も**シビックテック**の**力**（ちから）が**必要**

今後の福井県観光DXについて



福井県観光DX推進について

※フロントエンドのサービス（Maas系など）の提供には、バックエンドの＜観光データ整備＞が必要不可欠

——— 現在進行形のもの ——— - - - - - 今後やっていきたいこと



<観光データ整備>に関する補足資料

参照：福野泰介の一日一創

<https://fukuno.iig.jp/3575>

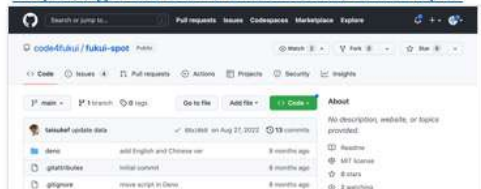
Cord for FUKUI による観光スポット情報のオープンデータ化

福井県観光公式サイト
「ふくいドットコム」
観光スポット情報



CSVとJSON-LDのデータとして活用可能なように整理して
Github上にオープンデータ化

<https://github.com/code4fukui/fukui-spot>



ふくいドットコム スポット一覧

日本語版

ID	名称	住所	画像
1	1001 福井県庁舎	福井市 福井	
2	1002 福井県庁舎	福井市 福井	
3	1003 福井県庁舎	福井市 福井	

Fukui Spots in English (src: ENJOY FUKUI)

ID	Name	Address	Image
1	1001 Fukui Prefectural Office	Fukui City, Fukui	
2	1002 Fukui Prefectural Office	Fukui City, Fukui	
3	1003 Fukui Prefectural Office	Fukui City, Fukui	

Fukui Spots in Simplified Chinese (src: ENJOY FUKUI)

ID	名称	住所	画像
1	1001 福井県庁舎	福井市 福井	
2	1002 福井県庁舎	福井市 福井	
3	1003 福井県庁舎	福井市 福井	

Fukui Spots in Traditional Chinese (src: ENJOY FUKUI)

ID	名称	住所	画像
1	1001 福井県庁舎	福井市 福井	
2	1002 福井県庁舎	福井市 福井	
3	1003 福井県庁舎	福井市 福井	

恐竜でフィルタリングしたデータ



「福井県の観光スポット」

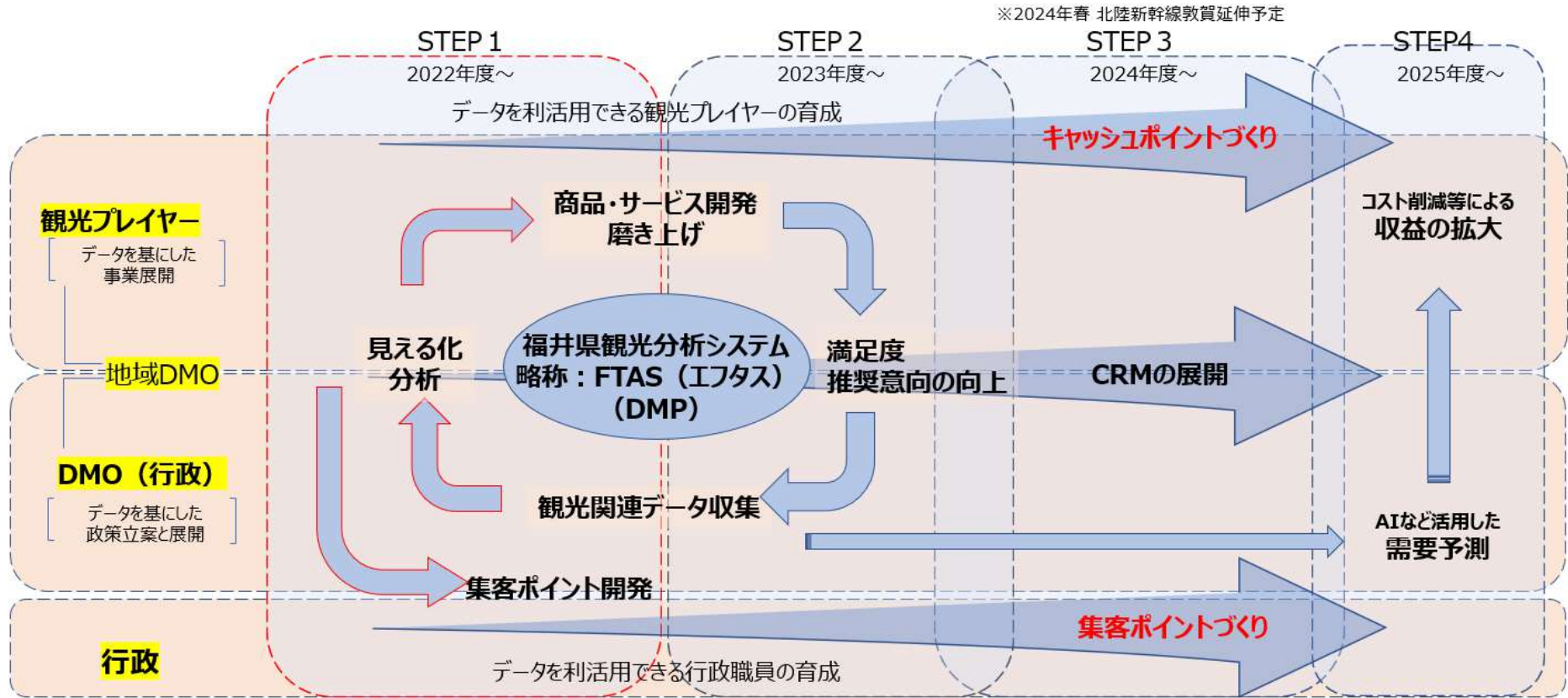
- ふくいドットコム スポット一覧
- ふくいドットコム 恐竜スポットマップ
- ENJOY FUKUI spots in English
- ENJOY FUKUI spots in Simplified Chinese
- ENJOY FUKUI spots in Traditional Chinese
- ENJOY FUKUI spots in English
- ENJOY FUKUI spots in Simplified Chinese
- ENJOY FUKUI spots in Traditional Chinese

観光地オープンデータ

- CSV
- JSON-LD
- 中国語繁体字版
- 中国語簡体字版

すでに
福井県観光情報アプリを
誰でも作れる状態！
しかも多言語で！

マーケティング・データ活用による「稼ぐ観光」の中長期展開イメージ



みんなで創る福井県観光

Code for Fukui

オープンデータ化
シビックテック
(現状や課題の見える化)



行政・地域DMO
観光プレイヤー

満足度の高い
観光コンテンツ開発
(モノ・コト)

観光客・県民
観光プレイヤー
アンケート協力
データ提供

観光連盟・広域DMO
PR、誘客、販促
コンテンツ開発支援

